

理事長：北川 雄光 先生よりメッセージ

日本消化器外科学会 Under 40委員会 始動にあたり

自らの手で患者さんを病から救いたいという気概をもって、消化器外科の領域で日々研鑽を積む若手外科医を支援すべく、日本消化器外科学会ではこの度、Under 40委員会を設立いたしました。先達の皆様が積み重ねてきた外科学に、内視鏡外科、手術支援ロボットに代表される技術革新が加わり、高度専門分化が進む中、若手消化器外科医のキャリアは多様化しております。これまで通り専門医制度により修練の標準化を支えることが重要である一方で、若手外科医それぞれが、自身の思い描くキャリアを実現することは、消化器外科の発展、ひいては外科医療を享受する患者さんとそのご家族に還元されるものと考えています。若手外科医が、Under 40委員会の活動により生みだされる、施設や専門領域横断的ネットワークの形成、技術支援を含めた修練環境の向上といった機会を最大限に活用し、躍動できる機会を提供できるよう力を尽くします。

日本消化器外科学会 理事長
北川 雄光

Under 40委員会顧問：調 憲 先生よりメッセージ

U-40はまだ立ち上がったばかりの委員会ですが、“若者の、若者による、若者のための”活動を目指しています。U-40では委員のメンバーが話し合い、活動のビジョンとミッションを創りました。そこにはU-40という世代の思いが詰まっています。ビジョンやミッションを共有し、日本消化器外科学会という大きな舞台でやりがいと誇りを持って澁刺とU-40の皆さんに活躍してほしい、私はそう願っています。この活動を通して理解しあえる仲間をつくり、知恵を出し合い、技術を共に研鑽することで新たな時代を切り開く力となるかもしれません。ぜひとも一人でも多くのU-40の皆さんに活動に加わっていただきたいと思います。私は皆さんを支援します。そして、この委員会の可能性を信じています。

日本消化器外科学会 理事
Under 40委員会 顧問
調 憲